



校長室 だより

尼崎市立常陽中学校 No.13

平成28年 1月 7日

校長 小 谷 豪 郎

新年明けましておめでとうございます。

新年明けましておめでとうございます。

12日間という最短の冬休みでしたが、皆さんはどのように過ごされましたか？

私は、残念ながら11月に実父が他界したので、正月のお祝いの準備をせずに1月4日の四十九日の法要に向け準備をしていたところ、義母が突然大晦日に他界してお正月早々に通夜や葬儀をしなければならなくなりました。孫6人に見守られながらの最後でした。

新年早々、暗い話題のスタートになりましたが、青少年の残虐な暴行や殺人等の事件があまりにも多すぎる昨今、ゲーム等の影響で人が死んでもリセットできると、本当に考えている小中学生が増えているという調査データがあります。

皆さんは、身近な人の死に触れたことがありますか？最近、核家族が多く身内の死に直面したことがない子どもが増えていると聞きます。直接人の死に触れ、火葬場で白骨になった状態を目にするような経験・体験があれば、人の死についてもっと真剣に考えることができ、青少年の残虐な事件も少なくなるのではないかと私は思います。

話は変わり、皆さんは、どの様な年末・お正月を過ごしましたか？除夜の鐘を聞きましたか？初詣には行きましたか？初日の出は見ましたか？親戚が集まり賑やかなお正月を過ごしましたか？お屠蘇は飲みましたか？おせち料理は食べましたか？お年玉は沢山もらいましたか？お雑煮は食べましたか？それぞれの家庭・地域、ご両親の出身地などいろいろな条件で、大晦日やお正月の過ごし方も違っているかと思えます。しかし、風習とか伝統というものを大切にしてほしいです。それぞれのお家の風習・習慣を皆さんが受け継いで、大人になった時に次の世代へ繋いでほしいです。

今年は申年です、干支の由来として昔は、「山の賢者と言われ、山神の使いと信じられていました」また、申年生まれの特徴は、器用で臨機応変、快活好奇心が強く、人生への取り組み方も積極的だと言われているそうです。まあこの件に関しては、十人十色だと思いますが・・・

また、衣料品売り場等に出かけ不思議に思ったことや、何かいつもと違ったことに気がつきませんでしたか？「赤いパンツ」が沢山売り場に並んでいませんか？

「申年に赤い下着を着ると縁起がよい」と言われているようです。これは日本の各地で伝わる言い伝えです。申年の「サル」にかけて『病が去る(サル)』の語呂が良いことと、『赤』は昔から病気を防ぐ厄除け・厄払いの色という言い伝えが江戸時代の文献にも記されているそうです。と言うことで、「申年に赤いパンツをはくと、歳をとって下のお世話をしてもらわなくても大丈夫」という言い伝えがあると言う事です。

※おねしょ・お漏らしに不安がある人には、赤いパンツをお勧めします。



新年の誓い・計画を立てよう

終業式でお話ししました、一つ目は、初詣に行って真剣に念じること、夢を夢で終わらせないために自分自身に言い聞かせる。平成28年の目標・誓いをしっかりと念じることができましたか？二つ目は、3学期は今の学年のまとめではありません、次の学年への準備の時間です。16日には土曜参観と新入生への「入学説明会」が行われます。新1年生やその保護者の方々が、参観に来られるかも知れません。その時に上級生として恥ずかしくないように自分の生活を振り返ってみましょう。

そして、進路に向けてしっかりとした目標と意識を持って、計画的に進めていきましょう。3年生になってからでは遅いのです。卒業生の状況や現在の3年生の状況等様々な情報を自分から積極的に集め、自分の将来の夢・希望、興味・関心・特性に合った進路を選択して下さい。近くて便利とか親が行けといったから、といった選択で最悪の場合、進学してからの目標が無く充実した高校生活が送れず途中で挫折してしまう、なんてことになりかねません。家族とも十分に話し合いじっくり考えて下さい。



3年生の皆さんへ

君達に残された中学校生活は、残り64日、その中で実際に登校するのは44日しかありません。3者懇談で進路を決定し、充実した冬休みを過ごしたことと思います。私学等で早い者は既に面接を終えたり、今週末に受験する者もいます。大半の私学受験の生徒は2月10日で残り34日、カウントダウンが始まっています。

3年前、夢と希望に満ちて中学校へ入学してきた君達、勉強を頑張った人、部活動を精いっぱい頑張った人、楽しかったこと、悔しかったこと、嫌な思いをしたこともあったかもしれませんが、しかし、それらを経験し乗り越えて一回り成長した君達。新しい世界への旅立ちの時がもうそこまで近づいてきています。

文化発表会・合唱コンクールの時の取組を思い出すと、卒業式でも素晴らしい歌声を聞かせてくれるだろうと今から楽しみです。

君達とは1年間のつきあいでしたが、卒業式では、一人一人の顔をしっかりと見ながら卒業証書を手渡したいと思います。



《今月の言葉》 『 未来は 今の 積みかさね 』

何気なく毎日を過ごしているあなた。あなたの未来を築くのは、

そんな何気ない、今のあなたの考え方や行動の積みかさねです。

過去は変えられませんが、未来はあなたの努力次第です。